



東小学校便り

木 洩 れ 陽 α

令和4年7月7日 No.4

いよいよ1学期を締めくくる7月に入りました。今年は6月中に梅雨が明けるとい、過去にもあまり例を見ない短い梅雨の期間でした。今週初めにはプール開きを終え、水泳の学習に取り組む子ども達の姿が見られました。

さて、1学期も残すところあと二十日あまりとなりました。来週は二学年ずつ参観日も計画されています。新型コロナウイルス感染症拡大防止と熱中症予防という難しい問題を抱えながらここまで過ごしてきました。今後も二つの問題に対応しながら、子ども達の成長を見守っていこうと思います。



【設置型壁掛け時計の寄贈】

学校ホームページでも紹介しているのですが、先日、梶羽（きょうわ）産業株式会社の石川誠様から、壁掛け時計を寄贈して頂きました。早速プール側壁



に設置しました。全校児童を代表して3年生の諫山唯斗さんが目録を受け取り、6年生の伊藤芽咲さんがお礼の言葉を述べました。今回の寄贈をサポートして頂いた宮崎銀行門川支店の石井様、尾崎様も列席して下さいました。寄贈された時計は、これから、子ども達の学びを末永く見守ってくれることと思います。

【星に願いを♪】

今日は七夕。天気予報に反して青空が広がる一日でした。ある教室の壁には、色画用紙で作られたササ竹と短冊が飾ってありました。その中には“友だちとたくさんの思い出を作りたい”という願いを書いている児童がいました。

